平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社 リード　　上場取引所　東
コード番号 6982　URL　http://www.lead.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 町田 肇
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員総務部長　(氏名) 千葉 新　TEL 048-588-1121
四半期報告書提出予定日　平成26年2月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,095	△19.8	△272	—	△258	—	△268	—
25年3月期第3四半期	5,104	△15.1	△231	—	△200	—	△285	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△20.42	—
25年3月期第3四半期	△21.73	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	10,214	2,443	23.9	186.02
25年3月期	8,991	2,298	25.6	174.95

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　2,443百万円　25年3月期　2,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—		
26年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	△17.6	△320	—	△310	—	△100	—	△7.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　:　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　:　無

②①以外の会計方針の変更　:　無

③会計上の見積りの変更　:　無

④修正再表示　:　無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	13,164,800 株	25年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	26,573 株	25年3月期	25,201 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	13,138,470 株	25年3月期3Q	13,139,947 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資の持ち直しの動きに加え、公共投資の増加や個人消費が雇用・所得環境の改善等により底堅く推移していることから緩やかに回復してきております。先行きについても消費税増税の影響や新興国経済の減速等の懸念材料もあるものの緩やかな回復を続けていくものと見込まれております。

当社の売上に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、世界販売の好調さに支えられ前年同月比10月が9.6％増、同11月が10.3％増、同12月が12.3％増と増産が続いております。

このような経営環境の中で当第３四半期累計期間の売上高は4,095百万円(前年同期比19.8％減)となりました。自動車用部品部門における量産部品の受注減が主な要因です。

損益面につきましては、自社製品部門の収益改善及び原価低減改善活動や人件費を中心とした固定費の圧縮によるコスト削減に努めましたが、平成24年９月に発生した塗装工場火災の影響と新塗装工場の本格稼働が遅れ外注加工費等が膨らんだことから、営業損失は272百万円(前年同期は営業損失231百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金16百万円、受取賃貸料34百万円、助成金収入5百万円、金型等のスクラップ売却益7百万円等により72百万円、営業外費用は支払利息49百万円等により59百万円を計上し、経常損失は258百万円(前年同期は経常損失200百万円)となりました。また、金型等の固定資産除却損８百万円等による特別損失９百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は268百万円(前年同期は四半期純損失285百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、3,380百万円(前年同期比25.3％減)となりました。セグメント損失(経常損失)は299百万円(前年同期はセグメント損失162百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、654百万円(前年同期比26.4％増)となりました。照明機器製品は186百万円増加し、電子機器製品は49百万円減少しました。セグメント利益(経常利益)は13百万円(前年同期はセグメント損失60百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は23百万円(前年同期比0.8％増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は60百万円(前年同期比0.6％増)となりました。セグメント利益(経常利益)は４百万円(前年同期はセグメント利益０百万円)となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期会計期間末における総資産は、前期末比1,223百万円増加し、10,214百万円となりました。項目別では、流動資産は357百万円減少し、3,836百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金が154百万円、電子記録債権が51百万円、製品が62百万円、原材料及び貯蔵品が19百万円、その他の内、未収消費税が41百万円増加し、現金及び預金が656百万円、仕掛品が22百万円減少したことです。固定資産は1,580百万円増加し、6,378百万円となりました。主な要因は建物が150百万円、機械及び装置が252百万円、リース資産が897百万円増加し、工具、器具及び備品が27百万円、建設仮勘定が345百万円減少したこと等により有形固定資産が926百万円増加し、投資有価証券が650百万円増加したこと等により投資その他の資産が660百万円増加したことです。

流動負債は83百万円増加し、3,807百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が56百万円、その他の内、リース債務が66百万円増加し、短期借入金が26百万円、その他の内、従業員に対する短期債務が11百万円減少したことです。固定負債は993百万円増加し、3,962百万円となりました。主な要因は　長期借入金が174百万円、その他の内、リース債務が596百万円と繰延税金負債が224百万円増加したことです。その結果、負債全体では1,077百万円増加し、7,770百万円となりました。

純資産は145百万円増加し、2,443百万円となりました。主な要因は四半期純損失268百万円により利益剰余金が268百万円減少し、その他有価証券評価差額金が413百万円増加したことです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,228,282	1,572,278
受取手形及び売掛金	1,091,781	1,246,691
電子記録債権	215,356	266,873
製品	241,422	304,058
仕掛品	71,142	48,805
原材料及び貯蔵品	283,799	302,883
その他	64,125	97,015
貸倒引当金	△1,930	△2,490
流動資産合計	4,193,980	3,836,115
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,061,382	1,212,246
構築物（純額）	51,507	51,619
機械及び装置（純額）	498,639	751,618
車両運搬具（純額）	3,375	3,006
工具、器具及び備品（純額）	226,656	199,035
土地	1,658,935	1,657,869
リース資産（純額）	21,899	919,096
建設仮勘定	345,750	－
有形固定資産合計	3,868,145	4,794,491
無形固定資産		
ソフトウエア	9,021	5,196
その他	8,386	6,330
無形固定資産合計	17,408	11,526
投資その他の資産		
投資有価証券	826,481	1,476,980
その他	141,237	152,323
貸倒引当金	△56,110	△57,250
投資その他の資産合計	911,608	1,572,053
固定資産合計	4,797,163	6,378,071
資産合計	8,991,144	10,214,187

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	409,476	466,374
短期借入金	2,186,492	2,160,404
未払金	1,006,910	1,011,412
未払法人税等	3,045	140
賞与引当金	－	6,000
その他	117,984	163,537
流動負債合計	3,723,910	3,807,870
固定負債		
長期借入金	2,024,049	2,198,245
退職給付引当金	84,347	86,060
資産除去債務	95,329	95,681
その他	764,750	1,582,399
固定負債合計	2,968,476	3,962,386
負債合計	6,692,386	7,770,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	217,872	△50,455
自己株式	△5,165	△5,287
株主資本合計	1,082,192	813,741
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	311,622	725,246
土地再評価差額金	904,942	904,942
評価・換算差額等合計	1,216,564	1,630,188
純資産合計	2,298,757	2,443,930
負債純資産合計	8,991,144	10,214,187

（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	5,104,768	4,095,131
売上原価	4,965,866	4,020,465
売上総利益	138,902	74,665
販売費及び一般管理費	370,642	347,068
営業損失（△）	△231,740	△272,402
営業外収益		
受取利息	508	441
受取配当金	7,897	16,774
受取賃貸料	34,625	34,725
助成金収入	19,797	5,955
スクラップ売却益	4,559	7,530
その他	9,367	7,368
営業外収益合計	76,756	72,796
営業外費用		
支払利息	36,298	49,545
その他	9,272	9,543
営業外費用合計	45,571	59,088
経常損失（△）	△200,556	△258,695
特別利益		
固定資産売却益	498	－
特別利益合計	498	－
特別損失		
減損損失	4,394	1,066
固定資産除却損	75,563	8,408
投資有価証券評価損	6,315	－
特別損失合計	86,272	9,474
税引前四半期純損失（△）	△286,330	△268,169
法人税、住民税及び事業税	397	397
過年度法人税等戻入額	△916	－
法人税等調整額	△334	△237
法人税等合計	△853	159
四半期純損失（△）	△285,476	△268,328

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。